

令和7年6月2日

公募型見積合わせ公告

国立大学法人大阪大学において、次のとおり公募型見積合わせ方式に付します。

1. 調達内容

- | | |
|--------------|---|
| (1) 調達番号 | 附図001 |
| (2) 調達件名及び数量 | 雑誌等合冊製本（ミシン綴・バインド作業なし） 2,600冊（予定） その他詳細は別紙仕様書のとおり |
| (3) 業務期間 | 契約締結日から令和8年3月31日まで |
| (4) 納品場所 | 仕様書別紙（2）のとおり |

2. 見積参加資格

- (1) 国立大学法人大阪大学契約規則第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国立大学法人又は大学共同利用機関法人と取引実績のある者であること。

3. 見積書の提出場所等

- (1) 見積書の提出場所、契約条項を示す場所、国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の交付場所及び問合せ先
〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-4
国立大学法人大阪大学 附属図書館 学術情報整備課 学術情報収集班
電話 06-6850-5064
- (2) 国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得の入手方法
本公告の日から上記3（1）の交付場所にて交付します。また、インターネットにより本学ホームページにアクセスし、参加者心得を出力することもできます。
- (3) 仕様書の入手方法
見積書を提出しようとする者は、事前に上記3（1）の交付場所に連絡し、仕様書を受け取るものとします。
- (4) 見積書提出期限
令和7年6月10日 17時15分

4. その他

- (1) 契約保証金 免除
- (2) 契約書作成の要否 要
- (3) その他詳細は、国立大学法人大阪大学が定めた「国立大学法人大阪大学公募型見積合わせ方式参加者心得」に定めています。
- (4) 2. 見積参加資格（2）に示した見積参加資格を有することを証明する書類（契約書等の写し）を見積書に添付してください。ただし、本学と取引実績のある者については添付を省略することができます。

見 積 書

調達番号：附図001

調達件名：雑誌等合冊製本（ミシン綴・バインド作業なし）

見 積 金 額 1冊当たり 金 円也

国立大学法人大阪大学が定めた製造請負契約基準を熟知し、仕様書及び公募型見積合わせ方式参加者心得を承諾の上、上記の金額によって見積します。

年 月 日

国立大学法人大阪大学 殿

住 所
会 社 名
氏 名
電話番号

[印]

- 1 見積金額は、消費税額及び地方消費税額を除いた金額を記載してください。
- 2 見積書の日付は、提出日を記載してください。
- 3 本学が見積公告【2. 見積参加資格（2）】に示した見積参加資格を有することを証明する書類（契約書等の写し）を見積書に添付してください。ただし、本学と取引実績のある者については添付を省略することができます。

この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和7年 月 日

発注者 豊中市待兼山町1番4号
国立大学法人大阪大学
附属図書館長 宮本 陽一

受注者 ○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○
○○○ ○○○○○

仕 様 書

製造請負の表示： 雑誌等合冊製本（ミシン綴・バインド作業なし）

製本方法：

- （１）製本用機械によるミシン綴とする。ただし、その綴が見開き等に支障がある場合は、手かがり等を併用することとする。
- （２）落丁、乱丁等のないよう注意するとともに、背固め、綴等は、特に入念に行い、保存のための強度並びに見開きが容易にできるよう、かつ外形上造本美をもたせるよう留意する。
- （３）その他詳細な仕様は別紙（１）による。

規格：

A 5 ～ B 4 （同一単価とする）

年間発注予定数量：

2, 6 0 0 冊

ただし、予定冊数であり増減するものとする。

製本資料の取扱及び保管：

受注者は、製本のため受領した製本資料について、破損、汚損等のないよう丁寧に取り扱い、特に火災、盗難等事故のないよう万全の措置を講じるものとする。万一、破損、汚損又は喪失した場合は、受注者は、同一資料を弁償する等の損害賠償の責を負うものとする。

製本方法の詳細

1. 全体の構成

巻及び号の順を揃えて編成するものとし、表紙、標題紙、目次、索引等編集については、下記を原則に発注部局の示す見本等又は指示に従うものとする。

- (1) おもて表紙、裏表紙は、原則としてそのままとする。
 - (2) 標題紙は、巻頭に置く。
 - (3) 各冊の目次及び索引は、原則としてそのままとする。
 - (4) 総目次は、原則としては巻頭に置き、総索引は巻末に置く。
 - (5) 総目次、総索引が一緒になっているものは、分離せず巻頭に置く。
- 編集データの採取は、引取場所で受注者の負担で行うこととする。

2. 表紙

(表装様式)

総布クロスで表装し、表装方法は表紙芯板紙及び背紙の全面に布クロスをコニシのボンドB 1 又は同等以上の品質のものを接着剤として折返し貼りする。折返しは少なくとも2. 5 cm以上とする。

(布クロス)

規格及び色は東洋クロス又はダイニックのバクラムクロス等で防カビ、抗菌、防虫加工されているものを使用し、引取場所において発注部局の示す見本等又は指示に従うこととする。

(表紙芯板紙)

黄ボール107. 5 kg又は同等以上の品質のもので、発注部局の示す見本等又は指示に従うこととする。

(背紙)

地券紙又は同等以上の品質のものとする。

3. 綴

(綴様式)

ミシン綴の綴方法は以下のとおりとする。

製本資料を厚さ1. 5～2. 5 mm程度ずつを1くくりとして、製本用機械を使用して背から2. 5 mmの位置に、天から5 mmのところを起点に約1 cmの間隔で、スパン糸（白色）40番、又は綿100%白カタン糸40番の綴糸でミシン掛をするものとする。

(見返し紙)

上質紙135 kg相当のものを使用することとする。

(背固め)

背固め用の寒冷紗として東洋クロスのウラ紙貼寒冷紗60、又は同等以上の品質のものを使用することとする。背固めには、コニシのボンドB 1 又は同等以上の品質のものを使用することとする。

背の天・地には花布を使用するものとする。又は、背表紙の天・地に芯材を使用するものとする。

4. 背文字表示

背型は丸背・みぞつきとし、箔押については、原則として引取場所において、発注部局の示す見本等又は指示に従うものとする。型取り等は受注者の負担で行うこととし、

背文字箔は白箔、金箔、黒箔を使用することとする。

5. 装備

タトルテープ（3M社の片面DS-B1）及び国立大学法人大阪大学附属図書館が提供するバーコードラベル、ラベルキーパーを貼付し、地印を押印するものとする。タトルテープは受注者が用意する。

6. 補修

頁に破れのある場合は、破れた箇所に対し、裏打ち等の適切な補修を行うものとする。

7. 仮留め

こわしを行った後、乱丁、落丁等を発見した場合は、発注部局に報告し、製本中止を指示した場合は、受注者の負担で仮留め等の処置を施し、使用に耐える形で返納するものとする。

8. その他

製本作業は、一般に本仕様内で行うものであるが、明記のない場合においても作業実施上、当然必要なものは受注者の負担とする。

その他詳細については、国立大学法人大阪大学附属図書館の職員との協議によるものとする。